

# 教 育 要 覧

平 成 4 年 度



萩市立図書館



110357753

萩市教育委員会

370





## 萩市民憲章

- 1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち  
萩をまもりましょう
- 1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち  
萩をつくりましょう
- 1. 明るい社会と のびゆく産業のまち  
萩をそだてましょう

### (市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

### (市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

## 目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 萩市教育の基本方針	4
2. 平成4年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成4年度教育予算の概要	6
(2) 一般会計予算と教育費の割合	6
(3) 平成4年度教育費内訳	7
IV 学校教育	8
1. 基本方針	8
2. 平成4年度重点目標	8
3. 平成4年度重点施策	8
4. 教育指導	9
(1) 平成4年度萩市小・中学校研究主題一覧	9
(2) 研究指定校	10
(3) 特殊教育	10
(4) 学校同和教育推進計画	11
5. 教職員・児童生徒	13
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13
(2) 児童・生徒の推移	15

6. 学校保健・給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17
7. 就学援助	18
8. その他	18
V 社会教育	20
1. 基本方針	20
2. 平成4年度重点目標	20
3. 各種委員会	22
4. 社会教育関係団体	22
5. 学級・教室・講座	23
6. 芸術・文化活動	23
(1) 文化活動	23
(2) 市制60周年記念事業	23
(3) 社会教育施設	24
1. 公民館	24
2. 図書館	26
3. 郷土博物館	27
4. 松陰遺墨展示館	29
(3) 文化施設	29
(4) 文化財保護	30
7. 社会同和教育計画	32
VI 社会体育	34
1. 基本方針	34
2. 平成4年度重点目標	34
3. 社会体育重点施策	34
VII 資料	35
1. 学校教育施設	35
(1) 市立学校	35
(2) 県立学校	36
(3) 私立学校	36
(4) 教員住宅	37
2. 社会教育施設	37
3. 社会体育施設	39
4. 文化施設	41
5. 指定文化財一覧	42
学校位置図	

# I 萩市の概要

## 1. 萩市の沿革

萩市は、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した都市であって、その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれ、北は北長門海岸国定公園を望み、山と水の景色豊かな美しい街である。市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井、椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建寺院の存在、戦国時代に石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もあるが、近世初期毛利氏の築城により国史上に顕著な城下町として登場した。

慶長9年(1604)毛利輝元が、指月山に築城以来文久3年(1863)山口に藩庁を移すまで防長二国の首都として、繁栄を誇ること260年間であった。この間特に経世、学芸に優れた人材を生み、ついに明治維新の大革新の中心人物を多数輩出したことはあまりにも有名である。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制実施にあたり、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町を置いた。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾、漁港の修築、社会福祉施設の整備拡充につとめ漸次近代的都市への面目を備えるに至った。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をみた。

昭和63年に庭園都市・萩を宣言し平成2年には歴史的景観都市造りにふさわしい萩市都市景観条例を制定した。

現在、庭園都市構想の推進を基本とし、萩港コースタルリゾート開発計画調査、萩港活性化モデル事業や道路、歴史的地区環境整備事業をはじめ、田床山麓に建設予定のクラフトパーク(陶芸の村公園)等の整備を進めている。一方現在の街路や武家屋敷の町並は江戸時代の趣きをいたる所に色濃く残し、全国的にみても希少価値を持つ文字どおり“緑と土塀の庭園都市・萩”である。

### 表紙説明

#### 緑で歴史的風致の形成

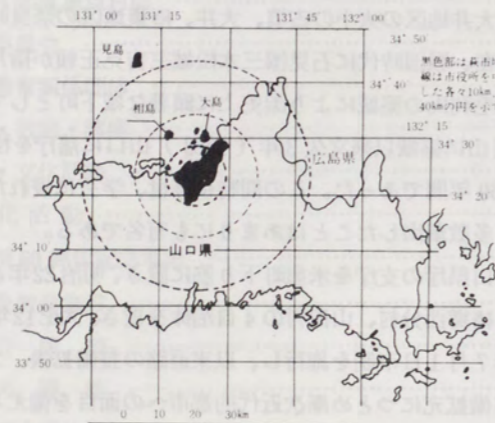
萩市のまちづくりの特徴の一つは、史実に基づいた武家屋敷や土塀等の修理・復原・保存をはじめ、これらを取り巻く生垣などの緑の整備にある。こうした緑が武家屋敷の周囲や門を通して重厚な土塀の中に垣間見られる様は、景観に潤いを与える歴史的風致の形成に大きな役割を果たしている。写真は重要伝統的建造物群保存地区(堀内)内にある鍵曲方面から口羽家を写したものである。

## 2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祿郡美東町
北端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 05"  
 資料：博物館調 陸地 東西18.07km 南北21.68km

### 萩市の位置



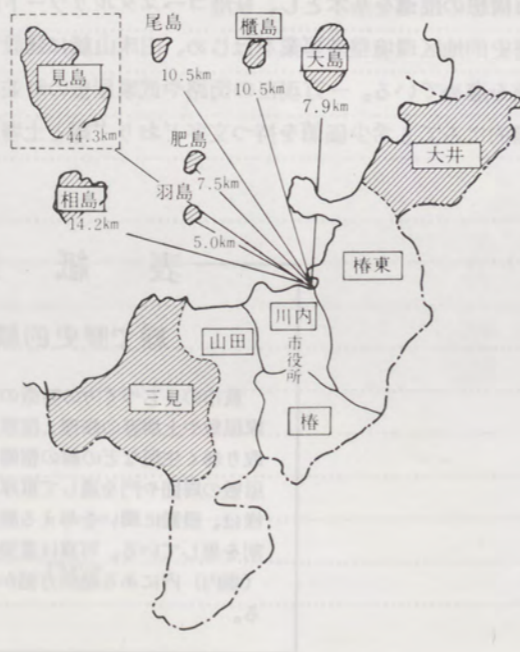
### 萩市の面積

137.93 km<sup>2</sup>

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭和62.10.1現在による。

### 萩市地区別図

(斜線はS30.3.1の合併地区)



## 3. 人口の推移

(各年10月1日現在)

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063戸	32,671人	昭和40年	13,935戸	53,905人
昭和10年	7,160	32,587	昭和45年	14,802	52,541
昭和15年	7,125	32,270	昭和50年	15,671	52,724
昭和22年	10,386	42,146	昭和55年	17,228	53,287
昭和25年	9,604	41,613	昭和60年	16,822	52,741
昭和30年	12,383	57,621	平成元年	17,810	51,574
昭和35年	13,248	56,831	平成3年	18,129	50,580

## 4. 産業別就業者数

(平成2年10月1日 国勢調査)

区分	昭和60年		平成2年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	4,916人	19.2%	4,221人	16.9%
農業	2,206	8.6	1,899	7.6
林業	55	0.2	42	0.2
漁業水産養殖業	2,655	10.4	2,280	9.1
第2次産業	5,311	20.8	5,468	21.9
鉱業	26	0.1	21	0.1
建設業	2,364	9.3	2,372	9.5
製造業	2,921	11.4	3,075	12.3
第3次産業	15,337	60.0	15,334	61.2
卸売・小売業	6,022	23.6	5,812	23.2
金融・保険・不動産業	550	2.2	662	2.7
運輸・通信業	1,535	6.0	1,531	6.1
電気ガス水道業	213	0.8	182	0.7
サービス業	5,839	22.8	6,107	24.4
公務他	1,178	4.6	1,040	4.1
合計	25,564	100.0	25,023	100.0

## 5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳入	歳出
昭和62年度		14,474,646 円	13,994,058 円
昭和63年度		15,302,443	14,916,639
平成元年度		14,683,641	14,333,058
平成2年度		16,513,230	16,153,959
平成3年度		17,012,739	16,614,696

## Ⅱ 萩市教育の基本方針

我が国は、高度情報化、国際化、高齢化が進みつつあり、さまざまな社会的変化に対応する教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、たくましく生きぬく青少年の育成と、自立と連帯により、希望と生きがいのある地域づくりに努めることが大切である。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、時代の進展や社会の変化に対応できる人づくりに努め、萩市教育の前進をめざす。

○豊かな人間性を根底とした、よりよき市民の育成をめざし、生涯学習を基調とした学校教育・社会教育を推進する。

○教育条件の整備改善をめざし、施設・設備の充実と学習機会の拡充を図る。

### 平成4年度重点目標

- 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
- 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
- 国際化・情報化社会に対応する教育の推進
- 教職員の研修の深化と充実
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の充実
- 社会教育指導体制の充実と人材確保
- 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進
- 青少年の健全育成の推進
- 花いっぱい運動の推進
- 文化財保護の推進と芸術文化振興
- 社会同和教育の拡充と深化
- 生涯スポーツの推進
- スポーツ団体の育成と指導者の養成
- 体育施設設備の整備充実

## Ⅲ 教育行財政

### 1. 教育委員会の機構

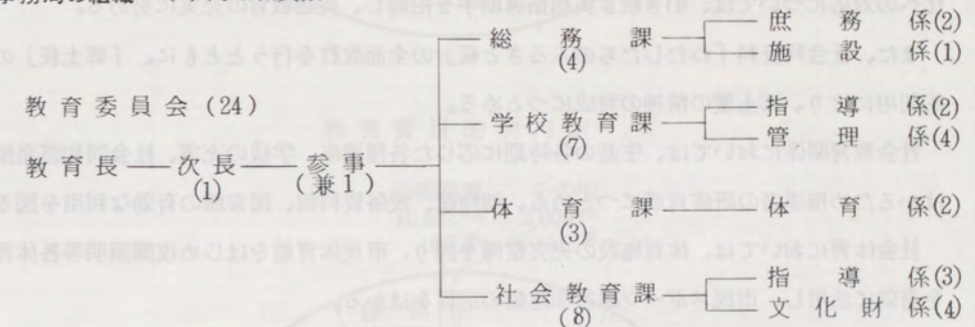
#### (1) 教育委員

役名	氏名	年齢	職業	住所	就任年月
委員長	三好 督	57	商業	萩市大字浜崎町 57	昭 63.10
同職務代理	佐伯 政樹	48	商業	〃 大字東田町 51	平 元 10
委員	景由 武彦	51	会社役員	〃 堀内292の1	平 2.10
委員	中原 静子	61	短期大学教授	〃 土原270の2	平 3.10
教育長	都築 泰	63		〃 江向228	昭 63.10

### 2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向510番地 〒758 TEL 08382(5)3141

(2) 事務局の組織 ( )内は職員数



(3) 教育機関の所在地 ( )内は職員数

中央公民館(1兼5)	萩市大字江向495番地の4	(5) 3149
三見公民館(1)	萩市三見2,393番地	(7) 0004
大井公民館(1)	萩市大井1,404番地	(8) 0213
大島公民館(1)	萩市大島105番地	(8) 0595
見島公民館(1)	萩市見島951番地の1	(3) 3005
見島総合センター(兼1)	萩市見島951番地の1	(3) 3005
郷土博物館(5)	萩市大字江向525番地の4	(5) 6447
図書館(3)	萩市大字江向552番地の2	(5) 6355
松陰遺墨展示館(兼1)	萩市大字椿東1,538番地の4	(2) 2410
市民館(5兼2)	萩市大字江向495番地の4	(5) 1234
市民体育館(2兼1)	萩市大字椿3,395番地の1	(5) 7311
堀内体育館(兼1)	萩市大字堀内127番地の6	(5) 9385
見島体育館(兼1)	萩市見島2,002番地の14	(3) 3035
小学校(11校)		
中学校(10校)		

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事務職員	給食調理職員	指導主事等	事務職員等	教 員
437 人	41 人	43 人	6 人	25 人	322 人

3. 教育 財 政

(1) 平成4年度教育予算の概要

平成4年度予算の総額は、16億2,774万9千円となっており、一般会計予算の中に占める割合10.6%である。事業の主なもの、大島中学校屋内運動場新築工事、椿西小学校校舎増築工事、越ヶ浜中学校便所水洗化工事及び白水小学校屋内運動場床張り替え工事等である。

そのほか、学校教育の振興にかかわるものとしては、教職員の研修を推進し、教師としての資質の向上を図ると共に、引き続き教育コンピューターの導入を図り情報処理教育を進め、国際化への対応については、引き続き英語指導助手を招聘し、英語教育の充実に努める。

また、社会科資料「わたしたちのふるさと萩」の全面改訂を行うとともに、「郷土萩」の効果的利用により、郷土愛の精神の育成につとめる。

社会教育関係においては、生涯の各時期に応じた各種講座、学級の充実、社会同和啓発推進をはかるため指導者の研修育成につとめる。博物館、民俗資料館、図書館の有効な利用を図る。

社会体育においては、体育施設の充実整備を図り、市民体育館をはじめ夜間照明等各体育施設を有効に活用し、市民スポーツ総参加運動の定着をはかる。

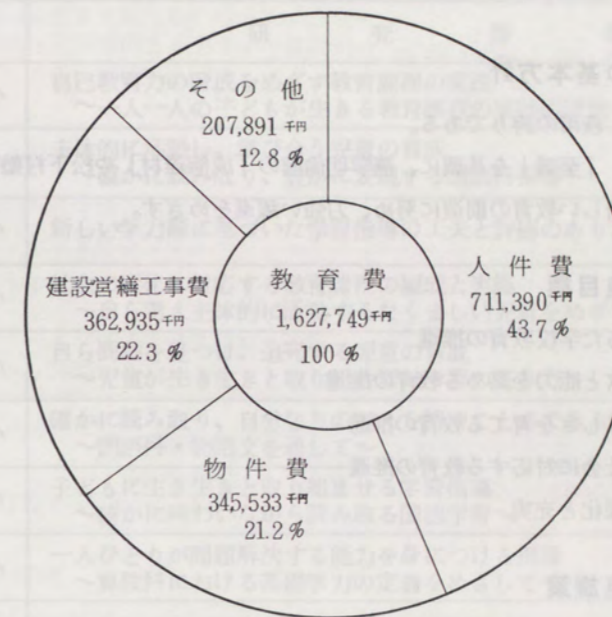
次に文化財保護については、史跡「萩城跡」の公有化及び重要伝統的建造物群保存地区の保存修理として、各所土堀の修理修景事業等の継続及び環境整備事業としては「萩城城下町」の整備を行う。さらに文化財の愛護普及向上のため文化財説明板の設置を行う。

(2) 一般会計予算と教育費の割合

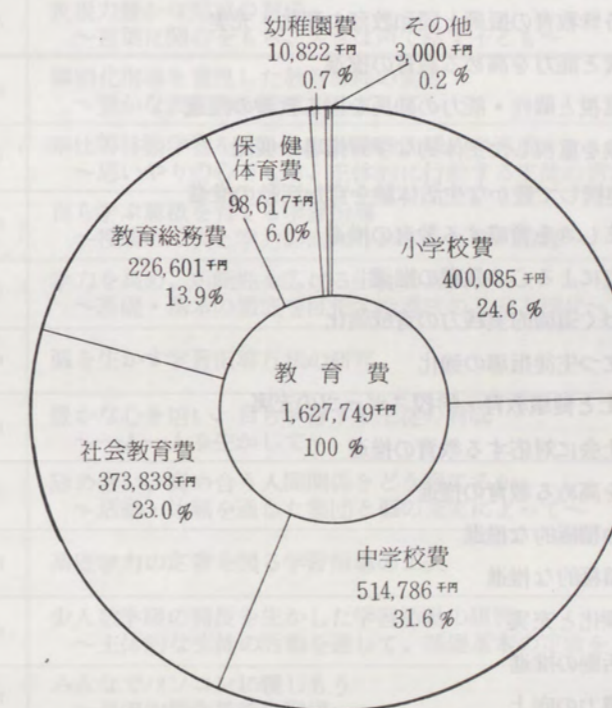
	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度
一般会計(A)	13,673,000	12,930,000	13,700,000	13,675,000	15,380,000
教育費(B)	1,662,392	1,064,402	1,353,512	1,328,080	1,627,749
比 率 $\frac{(B)}{(A)}$	12.2	8.2	9.9	9.7	10.6

(3) 平成4年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳



## Ⅳ 学 校 教 育

### 1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、さらに新しい教育の創造に努め、力強い躍進をめざす。

### 2. 平成4年度重点目標

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
2. 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
3. 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
4. 国際化・情報化社会に対応する教育の推進
5. 教職員の研修の深化と充実

### 3. 平成4年度重点施策

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
  - (1) 信頼と敬愛を基調とする教育の推進
  - (2) 新教育課程の積極的な実践
  - (3) へき地教育・特殊教育の振興と同和教育の深化・充実
2. 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
  - (1) 基礎・基本の重視と個性・能力の伸長を図る教育の推進
  - (2) 活動・感動体験を重視した主体的な学習指導の展開
  - (3) 家庭・地域と連携して豊かな生活体験を育む活動の推進
3. 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進
  - (1) 道徳教育の充実による心の教育の推進
  - (2) 体験活動に基づく道徳的実践力の育成強化
  - (3) 共感的理解に立つ生徒指導の強化
  - (4) 基礎体力の向上と健康教育・学校スポーツの充実
4. 国際化・情報化社会に対応する教育の推進
  - (1) 情報処理能力を高める教育の推進
  - (2) 国際理解教育の積極的な推進
  - (3) 郷土史教育の積極的な推進
5. 教職員の研修の深化と充実
  - (1) 主体的な研修活動の推進
  - (2) 新任教員の指導力の向上
  - (3) 新教育課程の実践的な研究の推進

## 4. 教 育 指 導

### (1) 平成4年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 課 題	
小	明 倫 小	自己教育力の育成をめざす教育課程の実践 ～一人一人の子どもが生きる教育課程の実践的研究～
	椿 東 小	主体的に活動し、学び合う児童の育成 ～確かに読み取り、豊かに表現する国語科指導～
	越ヶ浜小	新しい学力観に基づいた学習指導の工夫と評価のあり方
	椿 西 小	社会の変化に対応する教育課程の編成と実施 ～自ら考え主体的に活動するたくましい児童をめざして～
	白 水 小	自ら問題を見つけ、追究する児童の育成 ～児童が生き生きと取り組む理科学習の在り方～
	木 間 小	確かに読み取り、自分なりの考えを持つことのできる児童の育成 ～国語科・物語文を通して～
学 校	三 見 小	子どもに生き生きと取り組ませる学習指導 ～確かに味わいながら読み取る国語学習～
	大 井 小	一人ひとりが問題解決する能力を身につける指導 ～算数科における基礎学力の定着をめざして～
	大 島 小	一人ひとりが生き生きと活動し、自ら学び合う子どもの育成
	相 島 小	豊かな体験を通して、表現力を高める学習指導のあり方 ～作文指導を中心として～
	見 島 小	表現力豊かな児童の育成 ～言葉に関心をもち、大きな声で話す子ども～
	萩 第 一 中	個別化指導を重視した教育課程の実践 ～豊かな表現力の育成をめざして～
中 学 校	明 経 中	奉仕等体験学習を生かした道徳的実践力の育成 ～思いやりの心をもち、主体的に行動する生徒の育成をめざして～
	指 月 中	自ら学ぶ意欲を育てる学習指導 ～授業の工夫と学力の向上をめざした個別指導～
	越ヶ浜中	学力を高め、可能性を広げる生徒の育成 ～基礎・基本の徹底を目指す指導法の工夫と深化～
	木 間 中	個を生かす学習指導方法の研究
	三 見 中	豊かな心を培い、自ら学習する生徒の育成 ～一人一人を生かして～
	大 井 中	認め合い、高め合う人間関係をどう育てるか ～活動・体験を通じた集団と個の充実によって～
校	大 島 中	基礎学力の定着を図る学習指導の工夫
	相 島 中	少人数学級の特長を生かした学習活動の研究 ～主体的な生徒の活動を通して、基礎基本の定着をめざす～
	見 島 中	みんなでパソコンに親しもう ～基礎的操作技能の習得～

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
白水小	市教委	学習指導	自ら問題を見つけ追求する児童の育成 ～児童が生き生きと問題解決活動に取り 組む理科学習の在り方～	3・4
椿西小	市教委	教育課程	社会の変化に対応する教育課程の編成 と実施 ～自ら考え主体的に活動する たくましい児童をめざして～	4・5
大井中	県教委 市教委	同和教育	認め合い、高め合う人間関係をどう育 てるか ～活動・体験を通じた集団と 個人の充実によって～	3・4
萩第一中	文部省 山口県 教委	ティーム・ ティーチング	コミュニケーション能力と態度の育成 をめざす指導方法の探究 ～AETとの効果的な Team Teachingを通して～	4・5

(3) 特殊教育

1. 精神薄弱児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数							担任
				1	2	3	4	5	6	計	
小学	1	明倫	1	0	0	1	2	0	0	3	1
	2	椿東	1	0	1	0	0	0	1	2	1
	3	大島	1	0	0	0	1	0	0	1	1
		計		3	0	1	1	3	0	1	6
中学	1	明経	1	3	1	1				5	1
		計		3	1	1				5	1

2. 肢体不自由児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	0	0	0	0	1	1	1

3. 情緒障害児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	1	0	2	0	0	3	1
中	明経	1	1	0	0				1	1

4. 言語障害児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	1	1	0	0	1	3	2

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

人類普遍の原理である人間の自由と平等にかかわる同和教育問題を正しく認識し、基本的人権の確立を目指して全教職員の同和教育観の確立を図り、個人の尊厳を重んじ、差別をみんなで解決する実践的態度の育成に努める。

2. 努力点

(1) 全教職員の共同実践による指導体制の強化

- ア 全教職員の同和教育観の確立
- イ 全教職員による実践的研修活動の組織的・計画的促進
- ウ 学校課題の明確化による指導の焦点化

(2) 同和教育全体計画、年間指導計画の改善による指導の深化・充実

- ア 指導計画に基づく実践・反省・改善の積み重ねによる継続的実践
- イ 同和教育資料の整備と積極的な活用



(3) 学校間及び学校と家庭・地域との連携による指導の充実

ア 保護者同和教育・P T A同和教育等の積極的な推進による連携の強化

イ 地域や関係諸機関との連携の強化

(4) 個に即した進路指導の充実

ア 自立・向上を促す進路指導の充実

イ 進学奨励費制度等の趣旨の理解と保護者との連携

3. 同和教育推進事業計画

第1学期

(1) 推進計画の説明(同和教育主任会等)

(2) 萩地区同和教育研修会

第2学期

(1) 同和教育研修会(推進上の諸問題について協議)

(2) 保護者同和教育研修会(各学校)

第3学期

(1) 同和教育研究集録の作成

4. 同和教育指導資料等の刊行

年度	資料名	類別	発行部数	配付部数
47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育読本指導事例集(第2集)	資料集	50部	市内各校
48	同和教育計画および指導事例集(第3集)	資料集	50部	市内各校
49	同和教育計画(第4集)	資料集	150部	市内各校
50	同和教育年間指導計画(第5集)	資料集	120部	市内各校
51	同和教育指導事例集(第6集)	資料集	120部	市内各校
52	同和教育指導事例集(第7集)	資料集	120部	市内各校
53	同和教育指導事例集(第8集)	資料集	120部	市内各校
54	同和教育指導事例集(第9集)	資料集	120部	市内各校
55	同和教育指導事例集(第10集)	資料集	120部	市内各校
56	同和教育指導事例集(第11集)	資料集	120部	市内各校
57	同和教育指導事例集(第12集)	資料集	60部	市内各校
58	同和教育指導事例集(第13集)	資料集	60部	市内各校
59	同和教育指導事例集(第14集)	資料集	60部	市内各校
60	同和教育指導事例集(第15集)	資料集	60部	市内各校
61	同和教育指導事例集(第16集)	資料集	60部	市内各校
62	同和教育指導事例集(第17集)	資料集	60部	市内各校
63	同和教育指導事例集(第18集)	資料集	60部	市内各校
元	同和教育指導事例集(第19集)	資料集	60部	市内各校
2	同和教育指導事例集(第20集)	資料集	60部	市内各校
3	同和教育指導事例集(第21集)	資料集	60部	市内各校

教職員・児童生徒

市立・中学校教職員・児童生徒一覧

No.	氏名	職別	(市内) 員数			(教員・児童生徒)			計
			教員	教諭	事務	教員	児童生徒	合計	
1	野村 正典	校長	1	1	0	1	1	0	2
2	清水 浩一	教員	1	1	0	1	1	0	2
3	堀内 孝夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
4	高橋 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
5	白木 山田 上野 威之	教員	1	1	0	1	1	0	2
6	大井 木 加藤 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
7	三宅 三郎	教員	1	1	0	1	1	0	2
8	大井 大井 小野 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
9	大井 大井 加藤 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
10	堀内 孝夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
11	野村 正典	教員	1	1	0	1	1	0	2
計			11	11	0	11	11	0	22
1	野村 正典	校長	1	1	0	1	1	0	2
2	清水 浩一	教員	1	1	0	1	1	0	2
3	堀内 孝夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
4	高橋 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
5	白木 山田 上野 威之	教員	1	1	0	1	1	0	2
6	大井 木 加藤 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
7	三宅 三郎	教員	1	1	0	1	1	0	2
8	大井 大井 小野 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
9	大井 大井 加藤 隆夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
10	堀内 孝夫	教員	1	1	0	1	1	0	2
11	野村 正典	教員	1	1	0	1	1	0	2
計			11	11	0	11	11	0	22

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員(県費)				職員(市費)			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長 教頭 教員	養護 栄養	事務	計	事務	給食	計	
小 学 校	1	明倫	江向	宇田川 憲吾	大枝 學	1,186	10	1,196	33	4	37	45	2	2	49	1	5	6	
	2	椿東	椿東	大塚 美秋	刀 彌 芳夫	912	2	914	26	1	27	33	2	1	36	1	5	6	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	佐々木 輝雄	小川 政雄	304	0	304	11	0	11	14	1	1	16	0	3	3	
	4	椿西	濁淵	吉田 眞	郡司 妙子	302	0	302	12	0	12	15	1	1	17	0	2	2	
	5	白水	山田	上野 博之	多田 恭紀	210	0	210	8	0	8	12	1	1	14	0	2	2	
	6	木間	木間	伊藤 典昭	吉岡 武臣	16	0	16	3	0	3	5	1	1	7	0	1	1	へき地1級
	7	三見	三見	藤本 サツエ	山下 宏二	98	0	98	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	
	8	大井	大井	小澤 史郎	三上 博文	223	0	223	7	0	7	9	1	1	11	0	2	2	
	9	大島	大島	久保 良雄	多田 茂雄	102	1	103	6	1	7	9	1	1	11	0	1	1	へき地1級
	10	相島	相島	梶原 稔	宗楽 健司	21	0	21	3	0	3	5	0	1	6	0	1	1	へき地3級
	11	見島	見島	大田 博	萩原 義久	103	0	103	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
計						3,477	13	3,490	121	6	127	163	12	12	187	2	26	28	
中 学 校	1	萩第一	土原	岡村 哲夫	金弘 利亮	841	0	841	23	0	23	39	2	1	42	1	4	5	
	2	明経	土原	齊藤 定	藤野 進一	240	6	246	7	2	9	16	2	1	19	0	2	2	
	3	指月	堀内	財満 聰	須子 義久	380	0	380	11	0	11	21	2	1	24	1	3	4	
	4	越ヶ浜	越ヶ浜	小野 和彦	田中 雍洋	210	0	210	6	0	6	11	2	1	14	0	2	2	
	5	木間	木間	伊藤 典昭	畦 森 孝	13	0	13	3	0	3	6	0	0	6	0	0	0	へき地1級 校長兼務
	6	三見	三見	藤井 宏	長瀬 武昌	70	0	70	3	0	3	9	1	1	11	0	1	1	
	7	大井	大井	豊田 勝也	片山 郁夫	154	0	154	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	8	大島	大島	菊野 清一	堀井 保法	42	0	42	3	0	3	9	1	0	10	0	1	1	へき地1級
	9	相島	相島	中原 正	溝部 俊一	26	0	26	3	0	3	9	1	0	10	0	0	0	へき地3級
	10	見島	見島	金子 卓也	松浦 稻生	69	0	69	3	0	3	9	1	1	11	0	2	2	へき地3級
計						2,045	6	2,051	68	2	70	140	13	7	160	2	17	19	
合 計						5,492	19	5,511	189	8	197	303	25	19	347	4	43	47	

発行部数	配付部数
350部	市内全教員
50部	市内各校
50部	市内各校
150部	市内各校
120部	市内各校
120部	市内各校
120部	市内各校
120部	市内各校
120部	市内各校
120部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校
60部	市内各校

児童・生徒の推移

第一学年・児童数・小(1)

学年	年度	63	元	2	3	4	5	6	7	8
明倫	1461	1407	1352	1278	1112	1105	1029	1021	963	
椿東	927	909	916	915	912	884	869	850	783	
越ヶ浜	417	393	359	332	304	269	241	229	220	
椿西	242	248	276	270	302	319	328	358	355	
白水	299	274	261	238	210	200	198	182	176	
木間	23	23	19	16	16	13	8	5	6	
三見	137	119	106	104	98	110	114	135	140	
大井	275	266	261	243	223	216	210	205	198	
大島	105	99	109	105	103	93	95	87	86	
相島	39	42	34	29	21	18	20	18	14	
見島	149	149	137	123	103	93	80	80	70	
合計	4074	3929	3830	3653	3404	3320	3192	3170	3011	

(2) 児童・生徒の推移

小学校

各年度5月1日現在 5年度以降推定

学年	年度	63	元	2	3	4	5	6	7	8
明倫	1461	1407	1352	1278	1112	1105	1029	1021	963	
椿東	927	909	916	915	912	884	869	850	783	
越ヶ浜	417	393	359	332	304	269	241	229	220	
椿西	242	248	276	270	302	319	328	358	355	
白水	299	274	261	238	210	200	198	182	176	
木間	23	23	19	16	16	13	8	5	6	
三見	137	119	106	104	98	110	114	135	140	
大井	275	266	261	243	223	216	210	205	198	
大島	105	99	109	105	103	93	95	87	86	
相島	39	42	34	29	21	18	20	18	14	
見島	149	149	137	123	103	93	80	80	70	
合計	4074	3929	3830	3653	3404	3320	3192	3170	3011	

中学校

学年	年度	63	元	2	3	4	5	6	7	8
萩第一	1,013	971	918	876	841	861	855	861	864	
明経	254	244	240	240	246	257	241	246	233	
指月	496	472	450	425	380	343	297	264	248	
越ヶ浜	230	226	226	227	210	206	196	182	153	
木間	7	7	12	14	13	10	12	12	10	
三見	80	80	91	80	70	59	54	43	41	
大井	149	140	133	143	154	154	134	118	115	
大島	56	58	50	44	42	54	57	52	50	
相島	22	16	20	20	26	22	17	14	12	
見島	76	56	61	62	69	59	49	35	28	
合計	2,383	2,270	2,201	2,131	2,051	2,025	1,912	1,827	1,754	

6. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。  
 児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。  
 従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢 男女	6 歳			8 歳			10 歳		
		地区			地区			地区		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	116.8	115.8	116.5	128.0	127.4	127.6	138.6	137.8	138.9
	女	116.1	115.6	114.6	127.5	126.7	126.4	139.5	138.4	138.7
体重 kg	男	21.5	21.0	20.8	27.1	26.6	26.4	34.1	32.8	32.9
	女	21.2	21.0	20.4	26.6	26.0	26.1	33.9	32.6	33.5
胸囲 cm	男	58.0	57.5	56.7	62.7	62.3	61.1	68.0	67.0	66.4
	女	56.7	56.5	55.6	61.3	60.7	60.6	67.2	66.2	66.4
座高 cm	男	65.2	64.7	65.1	70.4	70.3	70.1	75.0	74.6	74.8
	女	64.9	64.7	64.2	70.1	69.7	69.9	75.6	75.0	75.6

区分	年齢 男女	12 歳			14 歳		
		地区			地区		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	151.8	150.8	150.1	164.8	164.0	163.7
	女	151.6	150.7	151.2	156.6	156.2	155.3
体重 kg	男	43.9	42.7	42.5	54.5	52.5	52.8
	女	44.0	43.1	43.7	50.2	49.7	50.2
胸囲 cm	男	74.2	73.5	74.9	80.8	79.3	81.7
	女	75.5	74.9	75.5	79.9	79.5	80.8
座高 cm	男	80.9	80.5	80.1	87.5	87.2	87.2
	女	82.0	81.5	81.7	84.7	84.5	84.1

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけられた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及につとめた。

実施については、昭和53年9月から木間、大島、相島小・中学校において、自校炊飯を実施、又昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校においても週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回以上の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い整備の充実に努める。

平成4年5月調

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回数	給食延人員
小学校	11校	3,490人	185回	645,650人
中学校	10	2,051	183	375,333

区分	1人当たり給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備考
小学校	3,400円	100%	26人	
中学校	4,000	100	17	

7. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒数および支給額

平成4年5月調

援助費目	小学校		中学校		備考
	人数	1人当たり 支給額 円	人数	1人当たり 支給額 円	
学用品費 通学用品費	59人	11,970	57人	21,670	
新入学児童生徒 学用品費等	5	18,000	21	20,700	
修学旅行費	17	平均 15,000	26	平均 30,000	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校外活動費	15	平均 2,740	12	平均 4,640	
給食費	59	平均 37,400	57	平均 44,000	
医療費	2	平均 4,150	8	平均 7,420	

通学費援助

対象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

8. その他

○ 平成3年度中学校卒業者の進路状況

平成4年5月調

進路別	性別			
	男	女	計	
卒業者 総数	383人	357人	740人	
進学者	高等学校	365	344	709
	高等専門学校	0	0	0
	計	365	344	709
高等専修学校	11	4	15	
名種学校・職業訓練校	1	1	2	
就業者	県内	5	5	10
	県外	0	2	2
	計	5	7	12
その他	0	1	1	

○資料

	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	
進学率	男	94.7%	96.6%	95.0%	95.1%	95.3
	女	97.0	97.5	97.7	96.9	96.4
	計	95.5	97.1	96.2	95.9	95.8
就職率	男	1.5	0.9	1.7	2.7	1.3
	女	1.8	1.7	1.7	2.0	2.0
	計	1.3	1.3	1.7	2.4	1.6
(県内就職率) 計	81.8	81.8	46.2	77.8	83.3	

## V 社会教育

### 1. 基本方針

本市における社会教育の基本は、県教育委員会が示す社会教育重点施策を基調とし、生涯学習の拡充を図る。特に、学校・家庭・地域が密接な連携のもとに、それぞれの教育機能の活性化を図って、地域の教育力を高めることにより心身ともにたくましく、心豊かな青少年の育成と、希望と生きがいのある地域づくりに努め社会の進展に対応できる情操豊かで、心身ともに健全な市民の育成を図り、うるおいのある教育文化都市づくりに努める。

### 2. 平成4年度重点目標

#### 1. 生涯学習の推進

- (1) 活力とうるおいに満ちた地域の学習風土づくりを進めるため生涯学習関係施策の総合化・効率化を図り生涯教育推進体制の整備・促進に努める。
- (2) 生涯学習援助として、各種学級・教室・講座等における情報提供、相談体制を整備し学習活動の充実に努める。

#### 2. 家庭教育の充実

- (1) 青少年の人間形成の基盤を培う家庭の教育機能の向上を図る啓発活動をすすめる。
- (2) 各時期の家庭教育に重点を置き、学習内容や学習方法の工夫・改善をして、学習活動の充実に努める。
- (3) 家庭教育に関する指導者を養成・確保し、学校・関係機関・団体の家庭教育に対する支援・協力体制の確立に努める。

#### 3. 社会教育指導体制の充実と人材確保

- (1) 社会教育関係職員の確保・充実を図るとともに、生涯にわたる新たな学習社会に対応する社会教育の専門的知識・技能を身につける研修事業の充実に努める。
- (2) 各種団体の指導者に対する研修を充実し、指導力をもつ人材の養成確保に努める。

#### 4. 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進

- (1) 社会教育関係団体の自主的、自発的活動を促進し、団体活動の充実に努める。
- (2) 青少年の団体活動への積極的参加を促進し、思いやりや連帯意識等の心を育むため、豊かな自然環境の中での、野外研修や活動を通じ、幅広い仲間づくりと地域における生活体験学習をすすめる。
- (3) 社会教育の拠点であり、コミュニティづくりの核となる公民館をはじめ各種の社会教育施設の整備充実をすすめる。
- (4) 社会教育施設における学習内容や学習形態を多様化・高度化するとともに、効果的な利用を促進するため、施設の連携強化を図る。

#### 5. 青少年の健全育成の推進

家庭・学校・地域の連携のもとに「自然や人」「地域の歴史や文化」等と触れ合う実践活動を通じて、青少年に人間や自然に対する優しさや思いやりの心、豊かな情操、忍耐力や自己抑制力

などを育てる「ふれあい教育」を推進し、地域の総合的な教育力の向上を図る。

- (1) ふれあい教育の推進に努める。
- (2) ボランティア活動の普及に努める。

### 6. 花いっぱい運動の推進

人を愛し、郷土を愛し、美しいまちづくりを目指した市民相互の連携による花いっぱい運動の推進を図る。

### 7. 文化財保護の推進と芸術文化振興

歴史を生かす町づくりを進めるため、歴史的環境と一体となっている文化財の保存整備を長期展望のもとに促進する。未指定物件についても計画的な調査研究を行い、その整備拡充につとめる。

また、先人の残した貴重な文化遺産を大切に保存、伝承するため、広く市民へ文化財保護に対する意識高揚に努める。

- (1) 文化財の保存修理の推進
- (2) 面的指定地の保存整備計画の策定
- (3) 面的指定地の公有化の推進
- (4) 天然記念物の保存保護の強化
- (5) 文化財保護条例の見直し
- (6) 伝統文化の保存と継承の推進
- (7) 文化財保護啓発の推進
- (8) 芸術文化に対する意識の高揚に努める

### 8. 社会同和教育の拡充と深化

#### 1. 推進体制の強化

- (1) 地域における一体的取り組みの推進
- (2) 研修活動の充実

#### 2. 社会同和教育の拡充と深化

- (1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化
- (2) 家庭・地域における同和教育の徹底
- (3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

### 3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
文化財審議会	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	25人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。
博物館協議会	10人	博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、意見を述べること。

### 4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	田中文夫
萩市中学校PTA連合会	世良真名夫
萩市連合婦人会	岡田仁子
萩市子ども会育成連絡協議会	阿武哲也
萩ユネスコ協会	村田昌志
史都萩を愛する会	古川士
萩公民館芸能グループ協議会	平田嘉男
萩市花いっぱい運動推進協議会	三村卓治
萩市連合青年団	飯田一人
萩スカウト協議会	波多野恵見・小田義子
萩おやこ劇場	石丸智子

他に50数団体(平成4年5月現在)

### 5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級、教室名	開設数	参加人員	開設場所	備考
家庭教育学級	7	280	社会教育課(3) 三見公民館(2) 大井公民館(1) 白水小学校(1)	家庭教育学級(3) 中学 " (1) (補助事業)乳幼児 " (1) 文部省委嘱事業 (1)
婦人学級	15	750	三見、中央、大井、大島、見島	内補助事業対象2学級
高齢者教室	5	320	中央、三見、大井、大島、見島	単市事業
青年学級	2	30	中央、大井1	同上
青年教室	1	15	大島	同上

### 6. 芸術・文化活動

#### (1) 文化活動

- 文化月間行事  
文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。
- 国・県行事の共催  
青少年劇場の開催
- 教育文化奨励賞  
萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体におくられる賞
- 三輪休和芸術文化奨学金  
芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

#### (2) 市制60周年記念事業

明治大学マリンバ倶楽部演奏会	4月3日
東京シティバレエ団公演会	7月4日
山口県芸術祭合同川柳大会	9月27日
萩市民音楽祭	10月4日
萩市民吟詠大会	11月1日
九州交響楽団演奏会	11月12日
山口県芸術祭合同短歌大会	12月6日
萩市児童生徒書き初め展覧会	2月6日~2月8日
KRY母と子のためのコーラスフェスティバル	2月

(3) 社会教育施設

1 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

とくに、社会教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

領域	事業名	期間	対象	備考
総合教育	公民館運営審議会	6月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
	美術展	10月	義務教育修了者	
	文化月間行事	11月	市民	菊花展、盆栽展、おもて展、ばら展、山草・葉草展
青少年教育	中央青年学級	6月～3月	勤労青少年	
	婦人学級	5月～3月	婦人	地域婦人学級7
婦人・家庭教育	婦人歴史講座	"	"	
	料理教室	6月～3月	"	日本料理2、中華料理1、西洋料理1
	家庭教育学級	5月～12月	保護者	小学校、中学校(社会教育課)
	乳幼児学級	"	"	( " )
	婦人学級役員研修会	5月～3月	婦人指導者	( " )
成人教育	カメラ入門講座	4月～7月	婦人	初心者対象
	高齢者教室	5月～2月	高齢者	陶芸、園芸、書道
	園芸講習会	4月～3月	随時	ばら、山草、さつき、おもて菊、盆栽づくり、椿
	書道教室	5月～3月	一般成人	昼間2学級、夜間2学級
	アートフラワー教室	"	一般成人	2学級
	押絵教室	"	婦人	2学級
	ハンゲル講座	"	一般成人	2学級
	ビデオ講座	5月～7月	"	初心者対象

三見公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
家庭教育学級	"	乳幼児をもつ両親
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人・少年
各種スポーツ大会	"	地区民
公民館まつり	11月	"
館報発行	4月～2月	

大井公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
家庭教育学級	"	乳幼児をもつ両親
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	"	"
大井産業祭	11月	地区民
館報発行	5月～隔月	

大島公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年
公民館まつり	5月	地区民
館報発行	5月～隔月	

見島公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
青年教室	"	勤労青少年
ふるさとまつり	月	地区民
各種スポーツ教室	5月～2月	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年
文化展	11月	地区民



2 図 書 館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮しに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施設

- ・一般閲覧室（ブラウジングコーナー、レファレンスコーナーを含む）
- ・子ども閲覧室
- ・第二閲覧室
- ・学生室
- ・集会室（30人用）
- ・視聴覚室（60人用）

○利用

- ・開館時間……午前9時30分から午後5時30分まで。ただし日曜日は正午まで。
- ・休館日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- ・館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人6冊、2週間以内

○所蔵資料（平成4年3月31日現在）

蔵書総数	105,068冊
一般図書	93,155冊
児童図書	9,973冊（紙芝居含む）
視聴覚資料	1,940点（カセットテープ、CD）

○利用状況（平成3年度、開館日数272日）

区分	一般	学生	子ども	合計	萩市民100人当り
貸出登録者数	3,177人	1,184人	1,411人	5,772人	11.6人
貸出冊数	127,272冊	13,368冊	42,151冊	182,791冊	367.1冊

- 貸出文庫 15か所 合計6,230冊
- 子どもの会 延10回 参加人員139人
- むかしむかしの会 延25回 参加人員207人
- 布の絵本の会 延22回
- 読書会 1グループ 延12回 参加人員84人
- 催事
  - 人形劇 参加人員320人
  - 工作の会、手作り絵本の会 参加人員40人
  - 布の絵本展 参加人員200人
  - 布の絵本で遊ぶ会 参加人員210人

3 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。

昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。

昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。

昭和42年9月1日、5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置。

昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設。

利用 ○開館時間……午前9時から午後5時まで。

○休館日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）  
12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日。

主要展示資料等

	説	明
歴史展示室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩の藩政、吉田松陰と門下生などの資料展示	
生物展示室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示	
動物展示室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示	
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置	
屋上ドーム	天体観測用	
野外展示室	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示	
民俗資料館	シトミ戸、千両箱、藩札、算盤、榎、看板、煙草盆、ひのし、矢立、箱膳など展示	

主要行事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入場者数	会 場
58	写真とマイコンによる天文展	5. 1 ～ 5. 15	980人	市民館展示室
58	木戸孝允展	6. 26 ～ 7. 24	-	〃
58	村田清風展	10. 23 ～ 11. 6	1,080	〃
59	萩の海	4. 29 ～ 5. 13	1,592	〃
59	写真史展	10. 25 ～ 11. 2	314	市立図書館
60	ハレー彗星と萩の空	4. 29 ～ 5. 12	1,570	市民館展示室
60	歴史の道萩住還	11. 17 ～ 11. 25	659	〃
61	萩の貝（故多田武一寄贈標本披露展）	4. 27 ～ 5. 7	1,972	〃
2	カタツムリの不思議	10. 18 ～ 10. 23	1,227	市民館第三会議室
3	カメラでとらえた山口の生きものたち（共催）	11. 26 ～ 12. 1	544	市民館小ホール

科学展覧会

回数	年度	期 間	入 場 者 数	会 場
34	61	10. 17 ～ 10. 20	1,448人	市民館小ホール
35	62	10. 16 ～ 10. 19	2,170	〃
36	63	10. 21 ～ 10. 24	1,579	〃
37	元	10. 20 ～ 10. 23	2,182	〃
38	2	10. 19 ～ 10. 22	1,756	〃
39	3	10. 18 ～ 10. 21	1,522	〃

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

回数	年度	回数	申込者数
17	61	年 10 回	60人
18	62	年 10 回	53人
19	63	年 10 回	60人
20	元	年 10 回	64人
21	2	年 10 回	62人
22	3	年 10 回	63人

星の会・同好会

(星の会) 毎週木曜日午後7時半から2時間程度

(同好会) 毎週土曜日午後8時から3時間程度

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	巡回講座	参加人員
61	68回	1,785人	46回	501人	7回	600人
62	25	371	68	581	8	1,332
63	14	349	49	1,549	7	1,483
元	21	297	46	265	9	540
2	21	255	27	245	4	232
3	16	222	32	182	1	50

主要所蔵資料

歴史資料……木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、

古銭・藩札・維新資料など

郷土美術資料……雲谷派絵画および能筆家の書など

民俗資料……萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料……大井地区・見島ジコンボ古墳出土品など

博物資料……田中市郎氏寄贈剝製標本、山口県北部地方植物おしぼ標本・昆虫・魚類、多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料……天文資料・地学資料・一般理工資料など

開館日数および記名入館者数

年度	開館日数	入館者数		一日平均入館者数	
		本館	分館	本館	分館
61	296日	19,853人	7,451人	67人	25人
62	297	25,342	9,959	85	34
63	294	27,301	9,237	93	31
元	294	27,437	9,028	93	31
2	281	34,920	8,542	124	30
3	283	37,609	9,084	133	32

4 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭(昭和34年)を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利用

○開館時間 9時~17時

○入館料

	個人	団体(30名以上)
大人	100円	60円
高校生・中学生	50円	30円

○休館日 毎週月曜日(国民の祝日が月曜日にあたる時は、その翌日)  
12月28日~1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○平成3年度入館者数 31,876人

(3) 文化施設

市民館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

(平成3年度)

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	236	317	252	0	264
使用件数	224	103	90	0	280

公民館利用状況

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	315	133	0	299	181
使用件数	458	112	0	361	178

	第4和室	結婚式場
使用日数	67	152
使用件数	53	159

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

昭和62～平成3年度文化財保護主要事業

(単位 千円)

年度	事業費	財源内訳				
		国費	県費	市費	その他	
62	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	7,953	3,976	1,325	2,652	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,580	3,790	1,895	1,895	0
	史跡萩城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	16,650	8,325	4,162	2,081	2,082
	史跡萩城跡外堀発掘調査事業	1,000	500	250	250	0
	史跡萩城下町土地先行取得償還事業	27,422	21,937	2,742	2,743	0
	史跡萩城跡土地買上事業	35,280	28,224	3,528	3,528	0
	天然記念物明神池流量調査事業	450	0	0	450	0
	玉木文之進旧宅屋根葺替及び排水工事	808	0	0	808	0
	史跡萩城跡武者走り及び石垣組整備工事	1,000	0	0	1,000	0
	旧萩藩御船倉外柵設置工事	490	0	0	490	0
	重要伝統的建造物群保存地区内水銀灯建替工事	1,300	0	0	1,300	0
	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋管理棟衛生設備工事	550	0	0	550	0
	史跡萩城跡外堀境界補修工事	1,500	0	0	1,500	0
	歴史的景観地区保存事業補助金	374	0	0	374	0
63	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	666	0	0	666	0
	史跡指定地域保存事業補助金	424	0	0	424	0
	明神池池水導水管清掃	495	0	0	495	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	4,360	2,180	726	1,454	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,126	4,063	2,031	2,032	0
	史跡萩城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	18,166	9,083	4,541	2,271	2,271
	史跡萩城下町土地先行取得償還事業	26,186	20,948	2,619	2,619	0
	史跡萩城跡土地買上事業	14,380	11,504	1,438	1,438	0
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	20,000	13,000	3,500	1,750	1,750
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	10,225	0	5,113	2,556	2,556
	歴史的景観地区保存事業補助金	186	0	0	186	0
	史跡萩城跡石垣補修工事	800	0	0	800	0
	史跡萩城跡詰丸測量	700	0	0	700	0
	天然記念物明神池導水路改修工事	1,000	0	0	1,000	0
天然記念物明神池導水路清掃工事委託	220	0	0	220	0	
奥平家長屋門白蟻防除工事	95	0	0	95	0	
厚狭毛利邸受信機取替工事	320	0	0	320	0	
重要伝統的建造物群保存地区保存用地整備工事	630	0	0	630	0	
周布長屋ふすま取替工事	94	0	0	94	0	

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
63	萩市指定文化財(竜蔵寺)消火施設設置工事	91	0	0	91	0
	花江茶亭表・裏門修理工事	850	0	0	850	0
	天然記念物明神池軟弱泥浚渫工事	200	0	0	200	0
	天然記念物指月山登山道整備工事	330	0	0	330	0
	木戸孝允邸シックイ塀修理工事	360	0	0	360	0
	天然記念物明神池導水路清掃工事	670	0	0	670	0
元	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	8,084	4,037	1,345	2,702	0
	重要伝統的建造物群保存地区防災施設設置事業	412	206	68	138	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,918	4,457	2,228	2,233	0
	史跡萩城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	23,569	11,784	5,892	2,946	2,947
	史跡萩城下町土地先行取得償還事業	24,951	19,960	2,495	2,496	0
	史跡萩城跡土地買上事業	55,211	44,165	5,520	5,526	0
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	61,592	40,032	10,778	5,389	5,393
	史跡萩城跡・萩城下町保存管理計画策定事業	2,000	1,000	500	500	0
	国指定文化財管理事業	507	128	253	126	0
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	17,897	0	8,948	4,474	4,475
	堀内地区(口羽家前)散水栓設置工事	339	0	0	339	0
	天然記念物明神池石垣補修工事	412	0	0	412	0
	旧隠岐家跡地整備工事	2,060	0	0	2,060	0
	木戸孝允旧宅白蟻駆除工事	247	0	0	247	0
堀内地区(北の総門通り)水銀灯建替工事	1,833	0	0	1,833	0	
市指定文化財円光寺穴観音古墳通路復旧工事	2,511	0	0	2,511	0	
市指定文化財円光寺金比羅社殿補修事業補助金	1,250	0	0	1,250	0	
吉田松陰墓所石垣補修工事補助金	1,000	0	0	1,000	0	
史跡萩城跡(詰丸)調査整備事業	320	0	0	320	0	
2	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	11,737	5,920	1,973	3,844	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	10,969	5,484	2,742	2,742	0
	史跡萩城跡萩城下町保存管理策定事業	2,094	1,027	513	514	0
	史跡萩城下町土地先行取得償還事業	23,716	18,972	2,371	2,373	0
	史跡萩城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	6,688	3,329	1,664	832	863
	重文東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	82,000	53,300	14,350	7,175	7,175
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	1,001	500	250	251	0
	重要伝統的建造物群保存地区土地及び建物等購入費	11,200	5,600	1,866	3,734	0
	国指定文化財管理事業	538	0	267	132	139
	萩市立病院煙突撤去工事	1,184	0	0	1,184	0
	大照院墓所玉垣補修工事	355	0	0	355	0
	明神池石段補修工事	535	0	0	535	0
	明神池空積石垣補修工事	309	0	0	309	0
	伝建地区内水銀灯新設工事	1,240	0	0	1,240	0
史跡萩城跡土地買上事業	148,713	0	0	148,713	0	
3	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	6,385	3,186	1,062	2,137	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	11,952	5,976	2,988	2,988	0
	史跡萩城下町土地先行取得償還事業	22,481	17,984	2,248	2,249	0
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	8,142	6,513	814	815	0
	重文東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	80,000	52,000	14,000	7,000	7,000
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	881	440	220	221	0

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
3	重伝建地区保存修理事業(災害復旧)	2,780	1,946	278	556	0
	史跡萩城城下町(菊屋家)災害復旧事業	2,451	1,715	368	182	186
	重文熊谷家住宅保存修理(災害復旧)事業	1,388	971	104	156	157
	史跡萩城跡土地買上事業	59,260	47,408	5,926	5,926	0
	国指定文化財管理事業	558	0	279	139	140
	木戸孝允旧宅補修工事	0	0	0	904	0
	堀内地区ガレキ収集置場門設置工事	0	0	0	226	0
	反射炉法面補修工事	0	0	0	3,796	0
	花の江茶亭修理工事	0	0	0	481	0
志賀義雄旧宅修理工事	0	0	0	699	0	

## 7. 萩市社会同和教育計画

### 重点目標

同和教育問題は、人類普遍の原理である自由と平等に関する問題であり、日本国憲法に保障された基本的人権にかかわる課題である。

このことを、自らの課題として正しく認識し、差別を許さない心情と、実践力を身につけて、問題解決に積極的に取り組む市民の育成を図る。

### 平成4年度努力事項

#### 1. 推進体制の強化

社会同和教育の推進体制の強化を図り、取り組みの格差の是正に努める。

##### (1) 地域における一体的取り組みの推進

家庭教育・学校教育及び社会教育の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。

##### (2) 研修活動の充実

資料の整備・活用と指導者の養成に努め、学校や地域における、研修活動の充実を図る。

#### 2. 社会同和教育の拡充と深化

##### (1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充・深化

市民の取り組みの実態を踏まえ、教育委員会や社会教育関係団体等とおして、市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化を図る。

##### (2) 家庭・地域における同和教育の徹底

地域ぐるみの実践活動により、家庭及び地域における同和教育の徹底を図る。

##### (3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

集会所活動等を促進することにより同和地区住民の自主的、組織的学習活動の充実と同和地区内外の相互理解をより深めるための交流活動の一層の拡充を図る。

## 社会同和教育推進事業計画

区分	事業名、学級講座名	対象	時期	事業内容	備考
社会同和教育推進体制の充実	・萩市同和教育推進委員会	市民代表	年3回	社会同和教育の推進について	委員25名
	・萩市同和教育推進委員会研修		年2回	同和教育に関する研修と交流	
研修活動の活性化	・青年学級・教室 ・婦人学級 ・家庭教育学級 ・高齢者学級・教室 ・成人教育活動	参加者	年間	各学習、講座の中に取り入れて態勢の確立を図る。	年間計画の中で
	・社会教育関係団体研修会 ・萩市社会同和教育指導者養成講座 ・企業同和推進担当者養成講座 ・社会教育関係職員研修会	婦人青年役員 企業 社会教育職員	年2回 年5回講座 年3回講座 年3回	社会教育関係団体での指導者養成 各団体、地域での指導者養成 各企業内の指導者養成 社会同和教育の認識を深める	県主催 〃
市活動にの対抗する・啓発	・各団体同和研修 ・各企業体の同和教育研修 ・保護者同和教育研修 ・同和教育地域研修 ・萩市同和推進大会 ・啓発用フィルム購入	関係者 関係者 PTA 市民 市民	4月-2月 4月-2月 4月-2月 4月-2月 9月	関係団体の同和研修 同和教育研修の指導、援助 学校同和教育の理解と家庭同和教育 各地域における研修活動の推進 全市1回 萩市民への啓発	
	・白水家庭教育学級 ・集会所指導事業 ・同和地区推進委員会 ・社会教育関係団体の育成 ・学力促進学級開設 ・地区懇談会の開催 ・文化振興・集会所活動 ・教育相談事業	保護者 成人 各代表 青年団体 子ども会 婦人団体 児童・生徒 関係者 関係者	年10回 4月-3月 年3回 4月-3月 年150時間 6月 4月-3月 4月-3月	同和地区と周辺地区での保護者による家庭教育学級 地区婦人、青年、成人の文化活動 同和教育事業の推進について 各社会教育関係団体の育成 小学生(4年生以上)、中学生の学習生活指導 同和問題についての懇談会 一般教養・スポーツ活動 児童・生徒・保護者	

Ⅵ 社会体育

1. 基本方針

市民の健康で明るい生活と健全な地域社会をつくりだすうえで社会体育の果たす役割は、大きいものがある。また、近年、自由時間の増加や生活意識の変化などに伴い、スポーツ・レクリエーションに対する関心は高まりをみせている。

このため、生涯スポーツの振興を図るうえから、市民が健康で活力のある生活をおくれるよう年齢や体力に応じたスポーツ・レクリエーションを日常生活の中に取り入れ、生涯スポーツを推進するとともに、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、市民のニーズに応える体育設備の整備充実をすすめ、地域スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。

2. 平成4年度重点目標

1. 生涯スポーツの普及・推進
2. スポーツ団体の育成と指導者の養成
3. 体育施設設備の整備充実

3. 社会体育重点施策

1. 生涯スポーツの普及・推進

健康を保つために、運動・スポーツを生涯にわたって実践することの大切さを市民に知ってもらうためのスポーツ教室・健康教室等を実施する。さらに、市民が年齢や体力に応じて誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるように、スポーツ・レクリエーションの普及・推進を図る。

さらに、市民体育館における各種スポーツ教室の充実を図るとともに市民一人一人が健康の増進と体力の向上を図るため、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地区（地域）体育行事の充実を図るなど地域生活に密着した市民スポーツ総参加運動を推進する。

また、学校・職場等における競技力の向上に努める。

2. スポーツ団体の育成と指導者の育成

各種スポーツ団体・グループの育成と強化を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、スポーツ活動の推進に重要な役割を果たす指導者の確保のためのスポーツ指導者バンクを設置し、さらに研修の充実等による資質の向上を図る。

3. 体育施設設備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、相撲場の新設や野球場・球技場等の整備に努めるとともに、市民体育館の設備充実を図り、スポーツ指導・スポーツプログラムの提供・健康管理・情報提供等のシステムづくりをすすめる。

また、地域に密着した身近なスポーツ施設として地域体育館及び学校施設等の施設設備の充実を促進し施設の効果的利用を図る。

Ⅶ 資料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小学校

(面積 m<sup>2</sup>)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
明倫	48	7	32,183	7,525			7,525	1,328	○	完全
椿東	27	7	23,642	122	167	4,853	5,142	809	○	〃
越ヶ浜	14	6	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	〃
椿西	12	4	11,513	112	135	1,830	2,077	540	○	〃
白水	12	5	11,699	53	10	2,179	2,242	540	○	〃
木間	4	2	5,675	651			651	○ 174		〃
三見	6	6	7,539	77		1,463	1,540	451	○	〃
大井	12	6	10,851	5		2,984	2,989	506	○	〃
大島	6	4	6,776	99		1,428	1,527	○ 399		〃
相島	3	4	3,904	758	5		763	644		〃
見島	8	6	13,572	208		1,642	1,850	452	○	〃

中学校

(面積 m<sup>2</sup>)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
萩第一	24	14	28,259			6,531	6,531	1,335	○	完全
明経	9	9	14,627	2,424	297		2,721	714	○	〃
指月	13	13	15,879			4,363	4,363	874	○	〃
越ヶ浜	6	6	4,962	1,311	144		1,455	395		〃
木間	3	0	1,689	285	6		291			〃
三見	3	9	7,436	1,726			1,726	394		〃
大井	6	9	24,241	20	171	2,579	2,770	457		〃
大島	3	5	9,108	1,151	120		1,271	○ 84		〃
相島	3	5	4,050	931			931			〃
見島	4	9	11,323	67	108	1,507	1,682	○ 366		〃

屋体面積の○印は木造建

## (2) 県立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内132	②0076	S 25. 4. 1	松木嗣夫	60 <sup>人</sup>	22	941 <sup>人</sup>
萩工業高等学校	平安古町544	②0034	S 40. 4. 1	門田義弘	53	13	520
萩商業高等学校	江向475	②0232	S 40. 4. 1	来島 毅	41	12	518
萩養護学校	椿東5816-1	⑤7280	S 54. 4. 1	徳田保夫	52	20	64

## (3) 私立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
萩女子短期大学	椿東4515	②3331	S 42. 1. 23	小川賢造	42 <sup>人</sup>	743 <sup>人</sup>

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町15	②0782	S 26. 1. 19	池田典子	38 <sup>人</sup>	12	391 <sup>人</sup>
松陰学園 萩高等専修学校	椿東北谷 2190-8	⑤1775	S 62. 4. 1	藤田 宏	15	7	106
萩光塩学院中学校	東田町15	②0782	S 62. 1. 19	池田典子	6	3	56
萩光塩学院小学校	〃	〃	S 30. 3.	〃	11	6	118

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園 萩幼稚園	西田町17	②0775	小澤正雄	13 <sup>人</sup>	7	47 <sup>人</sup>	78 <sup>人</sup>	99 <sup>人</sup>	224 <sup>人</sup>
萩光塩学院幼稚園	東田町15	②0782	池田典子	5	3	28	35	35	98

## (4) 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	11	18	747 <sup>m<sup>2</sup></sup>
相島小・中学校	7	9	357
大島小・中学校	11	15	680
木間小・中学校	3	6	236
明倫小学校	1	1	124

## 2. 社会教育施設

## (1) 公民館

(人口はH3.10現在)

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置 の別	構造	延面積
中央公民館	萩市江向3区	41,937 <sup>人</sup>	S 43. 10	Ⓔ市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	592.45 <sup>m<sup>2</sup></sup>
大井公民館	萩市大井庄屋	3,289	S 52. 4	Ⓔ出張所	鉄骨構造 2階建	617.33
三見公民館	萩市三見石丸	2,122	S 63. 3	Ⓔ出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
見島公民館	萩市見島本村	1,643	S 55. 5	Ⓔ総合センター	鉄骨構造 2階建	919
大島公民館	萩市大島東	1,203	S 54. 3	Ⓔ出張所	鉄骨構造 2階建	557.45

## (2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向525-4	⑤6447	1,239 <sup>m<sup>2</sup></sup>	769.7 <sup>m<sup>2</sup></sup>	木造モルタル 2階建	45,000	S 34. 8. 29
(博物館分館) 民俗資料館	江向530-1	⑤6447	656	322.2	鉄筋コンクリート、2階建	451	S 58. 4. 5

## (3) 松陰遺墨展示館

館名	所在地	電話	建物面積	構造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東 1538 (松陰神社内)	⑤ 2410	130 $m^2$	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝説資料等	S 34. 8. 27

## (4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向 552 の 2	⑤ 6355	5,250 $m^2$	1,320 $m^2$	鉄骨 2階建	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般閲覧室</li> <li>子ども室</li> <li>第2閲覧室</li> <li>学生室</li> <li>視聴覚室</li> <li>集会室</li> </ul>	S 49. 9. 26

## (5) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島 951 の 1	③ 3005	1,915 $m^2$	919 $m^2$	鉄骨構造 2階建	<ul style="list-style-type: none"> <li>集会室</li> <li>娯楽室</li> <li>生活改善研修室</li> <li>会議室</li> <li>講座室</li> <li>図書室</li> </ul>	S 55. 5. 2

## 3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	管理	建設年月日	施設概要
市民球場	江向 553	5-2032	教育課	昭 31. 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 14,619 <math>m^2</math></li> <li>グラウンド面積 9,587 <math>m^2</math></li> <li>収容人員 13,000 人</li> </ul>
球技場	江向 552		〃	昭 33. 4 (ゲートボール 昭 34. 7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 4,939 <math>m^2</math></li> <li>テニスコート 4 面</li> <li>ゲートボールコート 2 面</li> </ul>
武道館	江向 552		〃	昭 50. 1 (弓道場 昭 52. 1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 792 <math>m^2</math></li> <li>建物面積 760.03 <math>m^2</math></li> <li>柔道場 306.43 <math>m^2</math> (畳 96 枚)</li> <li>剣道場 306.43 <math>m^2</math></li> <li>弓道場 147.17 <math>m^2</math></li> <li>控室</li> <li>ロッカー室</li> <li>シャワー室</li> </ul>
市民体育館	椿 3395 の 1	5-7311	市民体育館	昭 54. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 11,823.41 <math>m^2</math></li> <li>建物面積 4,738 <math>m^2</math></li> <li>1階 3,787 <math>m^2</math></li> <li>2階 849 <math>m^2</math></li> <li>3階 102 <math>m^2</math></li> <li>主競技場 1,530 <math>m^2</math></li> <li>バスケットボール 2 面</li> <li>バレーボール 3 面</li> <li>バドミントン 10 面</li> <li>卓球 15 面</li> <li>テニス 2 面</li> <li>ハンドボール 1 面</li> <li>トレーニング室</li> <li>第1、第2副競技場</li> <li>管理室</li> <li>研修室</li> <li>健康相談室</li> <li>医務室</li> </ul>
堀内体育館	堀内 127 の 6	5-9385	市民体育館	昭 55. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 1,927.02 <math>m^2</math></li> <li>建物面積 578.04 <math>m^2</math></li> <li>競技場 453.6 <math>m^2</math></li> <li>談話室 42.84 <math>m^2</math></li> <li>玄関ホール 19.4 <math>m^2</math></li> <li>管理室 11.4 <math>m^2</math></li> <li>更衣室 17 <math>m^2</math></li> <li>倉庫 15 <math>m^2</math></li> </ul>
見島体育館	見島 2002 の 14	3-3035	市民体育館	昭 63. 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 2,150 <math>m^2</math></li> <li>建物面積 567.8 <math>m^2</math></li> <li>主競技場 450.2 <math>m^2</math></li> <li>バレーボール 1 面</li> <li>バドミントン 2 面</li> <li>卓球 2 台</li> <li>休憩室 19.5 <math>m^2</math></li> </ul>
相撲場	椿 3395 の 1		教育課	平 4. 7	

施設名	所在地	運営	建設年月日	施設概要
夜間照明	萩市球技場 江向552	教 育 委 課 体 育 課	昭 54. 10	敷地面積 3,154 m <sup>2</sup> テニスコート4面 6基 32灯
	椿東小学校 椿東2710の2	〃	昭 54. 4	グラウンド面積 13,960 m <sup>2</sup> 6基 36灯
	明倫小学校 江向602	〃	昭 52. 7	グラウンド面積 8,075 m <sup>2</sup> 6基 36灯
	萩第一中学校 土原556の1	〃	昭 57. 8	グラウンド面積 6,199 m <sup>2</sup> 6基 48灯

萩市体育施設の利用状況（使用者数）

萩市教育委員会体育課

施設名	年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度
		人	人	人	人	人
市 民 球 場		19,300	17,600	19,400	18,000	19,200
テニスコート(含ナイター使用)		3,900	3,800	4,300	6,700	7,500
武 道 館 (含 弓 道 場)		9,200	8,700	10,400	11,900	12,100
学校 開設	運 動 場 (含ナイター使用)	32,600 (18)	30,500 (18)	37,500 (18)	45,900 (18)	46,000 (18)
	体 育 館	56,400 (18)	55,800 (18)	59,700 (18)	63,500 (18)	65,200 (18)
市 民 体 育 館		91,300	96,500	85,100	83,900	78,300
堀 内 体 育 館		6,700	5,900	1,500	1,600	6,800
見 島 体 育 館		-	-	3,300	1,500	1,800

(注) ( ) 内は、開放学校

#### 4. 文化施設

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	⑤1234	6,374 m <sup>2</sup>	3,314 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43. 10. 5	(下記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	1,028人 (5)	1,358 m <sup>2</sup>	講義室	50人	87 m <sup>2</sup>	事務室応接室	人	58 m <sup>2</sup>
小ホール	120~ 240	206	実習室	36	63	教材倉庫		29
ロビー		879	結婚式場	30	98	機械室		373
第1会議室	45	75	第1和室		6	シャワー室		5
第2会議室	45	75	第2和室		14	便所		116
第3会議室	45	75	第3和室		14			
レストラン	70	136	第4和室		12.5			



5. 指定文化財一覧

国指定

重要文化財(14)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	常念寺表門 附、棟札一枚	1棟	昭29.9.17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺総門 東光寺三門 附、棟札一枚 東光寺大雄宝殿 附、棟札三枚 東光寺鐘楼	4棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
建造物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附、棟札一枚	1棟	昭41.6.11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場附、土塀二棟、古図一枚	5棟	昭49.5.21	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4棟	昭49.5.21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2棟	昭49.5.21	堀内	口羽公男
絵画	絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2幅	昭31.6.28	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
彫刻	木造 聖観音立像	1軀	明35.7.31	沖原	南明寺
彫刻	木造 千手観音立像	1軀	明35.7.31	沖原	南明寺
彫刻	木造 赤童子立像	1軀	明35.7.31	青海	大照院
工芸品	太刀 銘延吉 附、絲巻太刀拵	1口	大8.4.12	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀 銘光房 附、革包太刀拵	1口	大15.4.19	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13巻 (255通)	昭48.6.6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1冊	昭49.6.8	中津江	龍蔵寺

重要無形文化財(1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩焼	昭58.4.13	無田ヶ原	三輪節夫	休雪

史跡・名勝・天然記念物(17)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	松下村塾	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	吉田松陰幽囚ノ旧宅	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	萩反射炉	大13.12.9	前小畑	萩市
史跡	明倫館水練池および有備館附 明倫館碑	昭4.12.17 地域追加 昭24.7.13	江向	萩市
史跡	木戸孝允旧宅	昭7.3.25	呉服町	萩市
史跡	伊藤博文旧宅	昭7.3.25	椎原	萩市
史跡	旧萩藩御船倉	昭11.12.16 地域一部解除 昭37.11.10	東浜崎町	萩市
史跡	萩城跡	昭26.6.9 地域追加 昭42.1.10 地域追加 昭52.4.27	堀内 堀内-北片河町 平安古町	萩市
史跡	萩城城下町	昭42.1.10 地域追加 昭54.3.20 昭59.2.9	呉服町 南古萩町	萩市
史跡	萩往還	平元9.22	大屋	萩市
史跡	萩藩主毛利家墓所	昭56.5.11	堀内・青海・椎原	萩市
史跡	見島ジーコンボ古墳群	昭59.7.25	見島	萩市
天然記念物	明神池	大13.12.9	越ヶ浜	萩市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大15.2.24	越ヶ浜	萩市
天然記念物	見島ウシ産地	昭3.9.20	見島	萩市
天然記念物	見島のカメ生息地	昭3.9.20	見島	萩市
天然記念物	指月山	昭46.3.16	堀内	萩市

国選定

重要伝統的建造物群保存地区(2)

種別	名称	選定年月日	所在地	面積
伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4 昭53.5.31	堀内	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4	平安古	約3.9ヘクタール

県指定

有形文化財(15)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	萩学校教員室	1棟	昭44.12.5	堀内	山口県
建造物	長寿寺十三重塔	1基	昭48.10.19	北古萩	長寿寺
建造物	旧福原家萩屋敷門	1棟	昭49.11.8	堀内	萩市
建造物	大照院庫裡	1棟	昭50.3.22	青海	大照院
建造物	旧梨羽家書院	1棟	昭52.11.11	堀内	松浦政実
建造物	花月楼	1棟	昭54.12.4	椎原	松陰神社
絵画	絹本着色釈迦三尊像	3幅対	昭53.12.22	椎原	東光寺
彫刻	木造釈迦如来座像	1軀	昭41.6.10	青海	大照院
彫刻	木造不動明王立像	1軀	昭41.6.10	北古萩町	長寿寺
彫刻	木造義翁和尚倚像	1軀	昭53.12.22	青海	大照院
書跡	東光寺 木額 柱聯 榜牌 同下書	40枚 29対と1枚 3枚 19枚	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	東光寺 三祖師号	3幅	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	石屏子介禅師墨蹟	1幅	昭50.3.22	中津江	龍藏寺
考古資料	見島 ジーコンボ古墳群出土品	1括	昭54.3.31	江向	萩市
歴史資料	毛利氏日明貿易関係資料	1巻	昭57.11.5	土原	高州孝次

無形民俗文化財(1)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	住吉神社「お船謡」	昭43.4.5	浜崎町	住吉神社 お船謡保存会

史跡・名勝・天然記念物(5)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
史跡	かきか 塚 一里塚	昭52.3.29	笠屋	楊井健弘
天然記念物	河内の大ムク	昭41.6.10	河内	田村甲作
天然記念物	三見吉広のバクチノキ	昭55.12.5	三見	吉村芳子ほか
天然記念物	志都岐山神社のミドリヨシノ	昭56.3.24	堀内	志都岐山神社
史跡	萩焼古窯跡群	昭56.12.11	中ノ倉	坂幸子

市指定

有形文化財(27)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	旧周布家長屋門	1棟	昭37.1.11	堀内	萩市
建造物	平安橋	1基	昭37.1.11	平安古町	萩市
建造物	問田益田氏旧宅土塀	1棟	昭37.12.24	堀内	山田正次
建造物	大照院鐘楼門	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	大照院経蔵	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	旧福原家書院	1棟	昭42.12.25	堀内	志都岐山神社
建造物	小川家長屋門	1棟	昭46.3.26	土原	小川佳三
建造物	龍藏寺観音堂	1棟	昭46.3.26	中津江	龍藏寺
建造物	明倫館遺構南門	1棟	昭48.2.13	西田町	本願寺萩別院
建造物	明倫館遺構徳門	1棟	昭48.2.13	江向	萩市
建造物	明倫館遺構聖廟	1棟	昭48.2.13	北古萩町	海潮寺
建造物	明倫館遺構万歳橋	1基	昭48.2.13	堀内	志都岐山神社
建造物	花江茶亭	1棟	昭48.2.13	堀内	萩市
建造物	端坊鐘楼	1棟	昭49.3.23	恵美須町	端坊
建造物	円政寺内金毘羅社殿 附石鳥居・山門・石灯籠	1棟	昭51.6.10	南古萩	円政寺
建造物	亨徳寺三門	1棟	昭52.10.11	北古萩町	亨徳寺
建造物	奥平家長屋門	1棟	昭54.2.23	土原	奥平忠
建造物	南明寺観音堂	1棟	昭55.9.19	冲原	南明寺
建造物	大照院本堂	1棟	昭56.3.20	青海	大照院
建造物	大照院書院	1棟	昭56.3.20	青海	大照院
建造物	明倫館遺構聖賢堂	1棟	昭58.3.19	江向	萩市
彫刻	木造薬師如来坐像	1軀	昭46.3.26	松本市	広厳寺
工芸品	讃岐坊梵鐘	1口	昭48.2.13	見島	讃岐坊
工芸品	見島八幡宮罎口	1口	昭48.2.13	見島	見島神社
工芸品	端坊梵鐘	1口	昭49.3.23	恵美須町	端坊
工芸品	不動明王立像	1軀	昭51.6.10	冲原	南明寺
考古資料	元寇の礎石	1基	昭55.4.25	大井	出口栄城

無形民俗文化財(4)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	玉江浦	天狗拍子保存会
芸能	木間「神代の舞」	昭37.12.24	木間	木間神代舞保存会
芸能	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土 芸能保存会
芸能	越ヶ浜「大綱声」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土 芸能保存会

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭37. 1. 11	江向	萩市
史跡	村田清風別宅跡	昭37. 12. 24	平安古町	萩市
史跡	玉木文之進旧宅	昭39. 3. 28	椎原	萩市
史跡	大井円光寺穴観音古墳	昭46. 3. 26	大井田中一久	
史跡	八橋検校の碑	昭46. 3. 26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47. 2. 9	椎原	杉丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭47. 2. 9	大屋	萩市
史跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48. 2. 13	今魚店町	萩市
史跡	野山獄、岩倉獄跡	昭48. 7. 31	今古萩町	萩市・吉田惣一郎外七名
天然記念物	大照院の大フジ	昭37. 1. 11	青海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37. 1. 11	堀内	萩市

歴史的景観保存地区

種別	名称	指定年月日	所在地
歴史的景観保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭47. 10. 5	堀内、今魚店町、川島地区、東光寺、誕生地、大照院付近



学校位置図



教育要覧 1992年

平成4年7月25日印刷  
平成4年7月30日発行

発行人 萩市教育委員会  
(萩市江向510)

印刷所 桜プリント企業組合萩支店  
(萩市御許町46)

Y390  
M2



1000  
1000